

2021年2月5日

第9回みちのく復興事業シンポジウム 「東北から問い直す。働く、暮らす、生きる。」をオンライン開催

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：五十嵐 博、以下「電通」）も参加する「みちのく復興事業パートナーズ」は、これまでの東北復興の実践を通じ、これからの社会を考えるシンポジウムを、東日本大震災から10年となる3月3日（水）にオンライン開催いたします。

みちのく復興事業パートナーズは、2012年6月にスタートした東北地方（地域）で活動する起業家、NPO・団体などを企業が協働で支えるプラットフォームです。2020年度は、花王株式会社、株式会社ジェーシービー、株式会社ベネッセホールディングス、電通の4社が参画しています。

東北では震災後、これまでとは違う価値観での豊かな暮らし方や持続可能な地域社会をつくらうとする取り組みが数多く生まれ、取り組む人や活動がつながり合って地域が変わり始めました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で加速した働き方や暮らし方の転換が問われる今、東北で積み重ねられた実践を再定義することが、先の見えないこれからの社会の羅針盤になるのではないかと認識に立って、本シンポジウムではこれからの社会と人の在り方を考察します。

<シンポジウムの概要>

タイトル：第9回みちのく復興事業シンポジウム「東北から問い直す。働く、暮らす、生きる。」

日時：3月3日（水）第1部 16:00～18:00、第2部 18:15～19:30

場所：オンライン開催（ZOOM ウェビナーを使用）

参加費：無料（要事前申込） ※第1部・第2部どちらかでもご参加いただけます。

共催：みちのく復興事業パートナーズ、NPO 法人 ETIC.

東北オープンアカデミー（第2部のみ）

<プログラム内容>（以下予定）

第1部：トークセッション 16:00～18:00

①株式会社ポケットマルシェ 高橋博之氏×認定 NPO 法人カタリバ 今村久美氏

②合同会社巻組 渡邊享子氏×ジャーナリスト／メディア・アクティビスト 津田大介氏

モデレーター：NPO 法人 ETIC. 宮城治男氏

第2部：ダイアログ 18:15～19:30

「今こそ、東北とつながろう」

グループに分かれて東北のリーダーたちと参加者が対話を通じてありたい未来を考える。

下記のリーダーを含む約10名が参加予定

- 一般社団法人あすびと福島 半谷栄寿氏
- 株式会社ワンテーブル 島田昌幸氏
- 株式会社北三陸ファクトリー 眞下美紀子氏
- 株式会社パソナ東北創生 戸塚絵梨子氏
- 一般社団法人ワカツク 渡辺一馬氏

<参加方法>

下記WEBサイトよりお申し込みください。

<https://www.etic.or.jp/sympo210303/>

【本インフォメーションに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報局 広報部

松島、曲山

TEL : 03-6216-8041

Email : koho@dentsu.co.jp

【本シンポジウムに関する問い合わせ先】

NPO 法人 ETIC.

貝沼、木村

TEL : 050-1743-6743

E-mail : local-info@etic.or.jp